

希望の明日

2007年10月21日 0001号

生存権裁判を支援する北海道の会

事務局：北海道生活と健康を守る会連合会

札幌市西区八軒8条東5丁目4-20

TEL (011) 736-1722

FAX (011) 736-1688

メール：doseiren@jo.y.ocn.ne.jp

「生存権裁判を支援する会」結成総会



10月20日、札幌コンベンションセンターにおいて、「生存権裁判を支援する会北海道の会」（略称「支援する会」）が結成総会を開きました。総会には、札幌・釧路・函館・帯広・旭川・岩見沢・江別・小樽など全道から、また、生活と健康を守る会・労働組合・医療関係者・女性団体・研究者・弁護士・司法書士など各界から135人がつどいました。

当日は、裁判を決意した9人の母子家庭のお母さんの中から、3人が参加し、「頑張ります」の決意に応じて、50口の「会費」が寄せられました。

「今日を希望ある勝利への出発点にしよう」

総会では、道労連議長の名知隆之さんが開会のあいさつを行い、「必ず勝たなければならない裁判」と決意を表明しました。また、京都の母子加算裁判の弁護人である吉田雄大弁護士の記念講演、道生連会長の三浦誠一さんの提案、青木紀さん・内田信也弁護士のあいさつがありました。閉会のあいさつに高田哲さんが立ち、「今日を希望ある勝利への出発点にしよう」と力強く呼びかけました。

選出された役員

- ・代表 青木紀（北海道大学教授）
- ・副代表（代表代理） 高田哲（名寄市立大学教授）
- ・弁護団代表 内田信也（弁護士）
- ・原告団世話人代表 細川久美子（全生連副会長）
- ・事務局長 三浦誠一（道生連会長）
- ・会計 細川久美子
- ・監査 島満恵（新婦人）、北商連

原告の方々

- ① 成田純子（北見市 38才 子ども1人）
- ② 佐藤雅恵（小樽市 42才 子ども2人）
- ③ 佐賀光江（小樽市 39才 子ども3人）
- ④ 菊地繭美（札幌市東区 44才 子ども1人）
- ⑤ 小田桐雅子（小樽市 35才 子ども1人）
- ⑥ 川口美幸（札幌市手稲区 43才 子ども2人）
- ⑦ 七尾真美（札幌市中央区 31才 子ども1人）
- ⑧ 有田梨菜（札幌市手稲区 21才 子ども1人）
- ⑨ 伊藤弘美（札幌市中央区 44才 子ども1人）